

平成 25 年度第 2 回 にいがた住まいの基本計画推進有識者会議 会議速報

【開催概要】

- 日時 平成 25 年 12 月 25 日（水） 午前 10 時 00 分～12 時 00 分
- 場所 新潟市役所 本館 6 階 第 3 委員会室
- 出席委員 委員長 五十嵐 由利子、副委員長 黒野 弘靖、委員 高松 智子、委員 佐藤 由香子、委員 朝妻 邦夫、委員 池田 博俊、委員 遠藤 良博
- 事務局 住環境政策課 課長 川瀬 正之、課長補佐 清水 隆志、課長補佐 石渡 一彦 他 3 名
- 傍聴 0 名
- 報道 1 名

【会議概要】

1. 開会

（省略）

2. 国・県・市の関連計画について（資料 1～5）

現計画策定以降の国の住宅政策の動向や、平成 25 年 3 月に改定された県の住生活マスタープランの概要、次期新潟市総合計画策定の進捗状況について説明。

3. 新潟市の住生活の現状と課題について（資料 6～7）

新潟市の住生活の現状について、「安心・安全」「高齢者」「子育て世帯」「住宅セーフティネット」「住宅性能」「住宅ストック」「住環境」の 7 分野に分類してデータを基に説明。また、データから見えてくる課題について説明。

○委員発言概要

- ・包括的な課題ではなく、具体的な課題をあげてもよいのではないか。
- ・新潟市は全国的にみても腕のいい大工が多い。大工の高齢化に伴い大工技術の継承も課題となるのではないか。
- ・挙げられている課題は住宅の周辺環境の範囲にとどまっているので、広い視野をもって、例えば、暮らし方や公共交通との関係から見えてくる課題などもあるのではないか。
- ・全市的なデータだけでなく、8 区毎のデータがあった方が地域ごとの状況や課題が見えてくるのではないか。
- ・公営住宅では社会的弱者が集中し、コミュニティの形成が心配である。また、単身高齢者が多く福祉との連携も必要となってくるのではないか。

- ・ヒートショック対策や省エネにつながる断熱の重要性を啓蒙していく仕組みが必要ではないか。
- ・未婚者などの若年単身者層の増加で人口減少の勢いほど世帯数は減少しないのではないか。また、新潟県のデータが示されているが、新潟市の傾向は若干異なるのではないか。
- ・空き家の苦情件数より、苦情内容が重要ではないか。
- ・高齢者のアンケートで「特に困っていることがない」が4割と最も多くなっているが、実際は、単身高齢者は不便である状態に慣れていて不便さがわからなくなっていたり、子供と同居している高齢者は子供に遠慮して困っていることはないと回答していることも考えられる。設問を「困っていることはないか」ではなく「あったらいいことは何か」とすると、より率直な意見が得られるのではないか。
- ・省エネ化のリフォームを行うことで固定資産税の減免が受けられることを知らない方が多い。リフォーム補助と併せて周知することで、省エネリフォームの実施率も向上するのではないか。
- ・海拔ゼロメートル地帯の広がりがあるが、下水道整備でリスクが軽減されているところもあるのではないか。その範囲も併せて示すとよいのではないか。
- ・市営住宅の抽選倍率がなぜ減少してきているのか。また、どういったところの倍率が高くなっているのか。抽選回数が年度ごとに違っているとしたら、単純にその合計でいいのか。
- ・「浴槽での溺死・溺水」も温熱環境のバリアフリーに該当するので無視できなのではないか。見えないバリアの解消も大事ではないか。
- ・高齢者の望んでいる介護の在り方は持ち家か借家かで変わってくるのではないか。
- ・区毎で住宅の構造の傾向が異なるのではないか。例えば、中央区は他の区に比べてRC造が多いと考えられる。区毎に耐震化率のデータをとって見たらどうか。
- ・家庭部門のエネルギー消費量が増えているので、例えばスマートメーターで見える化を推進したらどうか。
- ・家庭部門のエネルギー消費量は、住宅性能の向上がどの程度効果を上げ、電化製品の普及がどの程度エネルギー消費量を上げているかがわかるとよい。
- ・高齢者の住み替え後の住宅について、子供や親族に相続させたいと考えている方が多いが、実際に相続する子供や親族がどのように思っているかがわかると今後の空き家対策に繋がられるのではないか。

4. 新にいがた住まいの基本計画の基本的な構成について（資料8）

新計画の構成（案）を現計画の構成と比較する形で説明。

○委員発言概要

- ・重点施策と他の施策の関係が整理されてわかりやすくなった。
- ・推進方策として、外部委員によるチェック機能を残した方がいい。

5. 閉会

今回は平成26年2月末を目途に開催予定。詳細については後日、日程調整のうえ連絡。

【配布資料】

- ・資料1 新にいがた住まいの基本計画の位置付け
- ・資料2 住宅をめぐる国の動向
- ・資料3 住生活基本計画（概要版）
- ・資料4 新潟県住生活基本計画（新潟県住生活マスタープラン）概要版
- ・資料5 次期新潟市総合計画策定について
- ・資料6 新潟市の住生活の現状について
- ・資料7 新潟市の住生活の現状と課題まとめ
- ・資料8 新にいがた住まいの基本計画の基本的な構成について